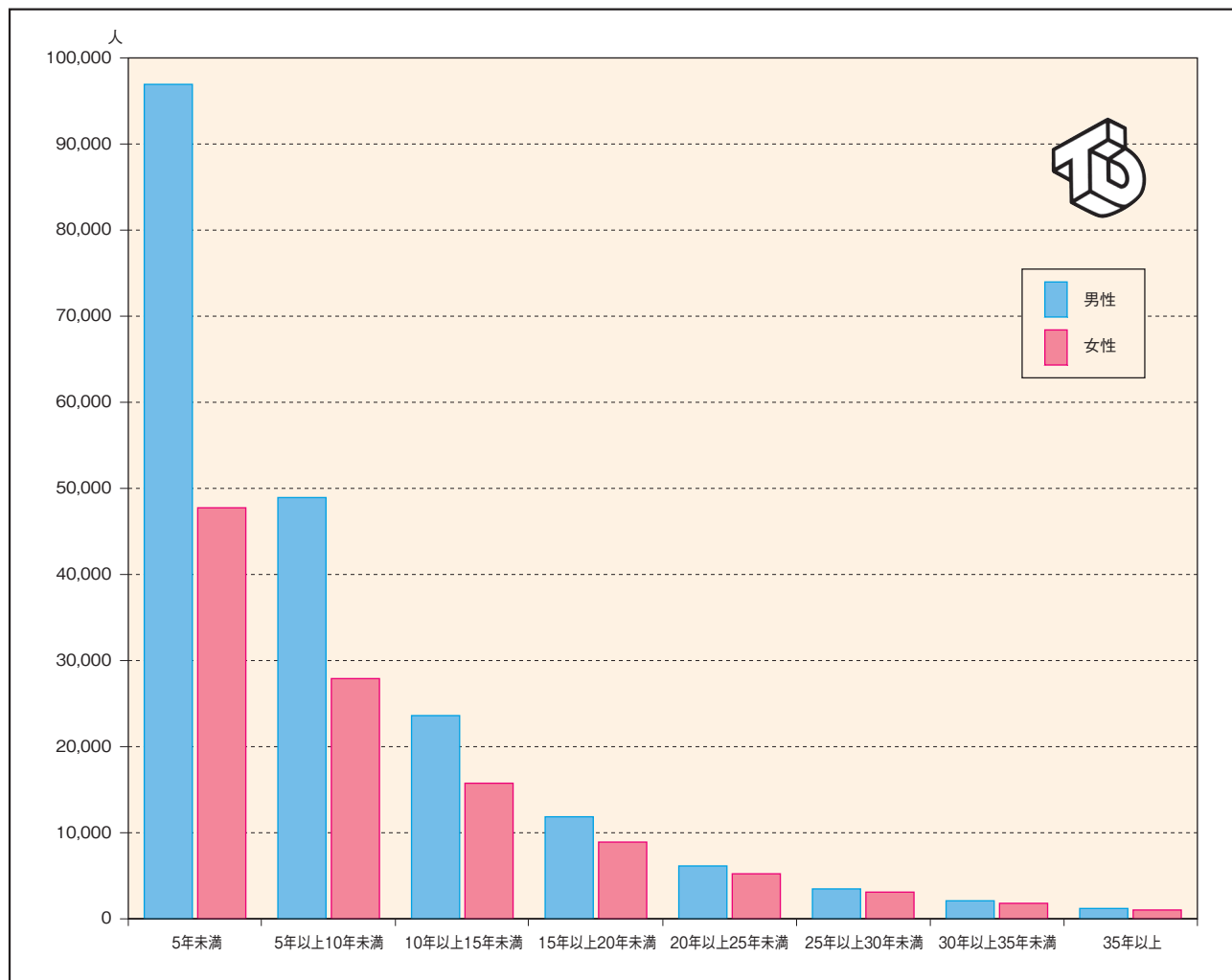


## 4) 年末患者の現状

### (2) 年末患者の透析歴と性別 (図表14)



透析期間	男性患者	女性患者	不詳	計	%
5年未満	96,916	47,743	1	144,660	47.3
5年以上10年未満	48,928	27,905	0	76,833	25.1
10年以上15年未満	23,609	15,755	0	39,364	12.9
15年以上20年未満	11,859	8,918	0	20,777	6.8
20年以上25年未満	6,145	5,237	0	11,382	3.7
25年以上30年未満	3,479	3,107	0	6,586	2.2
30年以上35年未満	2,100	1,806	0	3,906	1.3
35年以上	1,209	1,032	0	2,241	0.7
合計	194,245	111,503	1	305,749	100.0
不明	86	35	0	121	
記載なし	3	2	1	6	
総計	194,334	111,540	2	305,876	

患者調査による集計

### 解説

慢性透析患者の透析期間別による性別患者数の分布は図表に示す通りで、男性がいずれの透析期間でも女性より多いが、男女差は長期透析となるほど小さくなっている。5年未満の患者数は全体の47.3%、5年以上10年未満は25.1%で、2012年の割合よりそれぞれ0.3ポイント、0.1ポイント減少した。一方、10年以上15年未満は12.9%、15年以上20年未満は6.8%、20年以上25年未満は3.7%、25年以上は4.2%で、2012年に比較して20年以上25年未満は変化がなかったが、それ以外ではいずれの透析期間においても0.1ポイント増加した。短期の患者割合が年々減少する一方で、長期透析患者の漸増傾向が認められる。25年以上の長期透析患者は12,733人で前年度より426人増加した。